

## アクセスMAP・連絡先

### キッズな大森

大田区大森北4-16-5  
JR大森駅東口 JR大森駅  
徒歩8分



代表 ☎ 5753-1153 FAX 3763-0199  
相談・ひろば ☎ 5753-7830  
ゆりかご ☎ 6410-8551  
ファミリー・サポートおおた ☎ 5753-1152 FAX 3763-0191  
キッズなルーム大森 ☎ 5753-0805

### キッズな洗足池

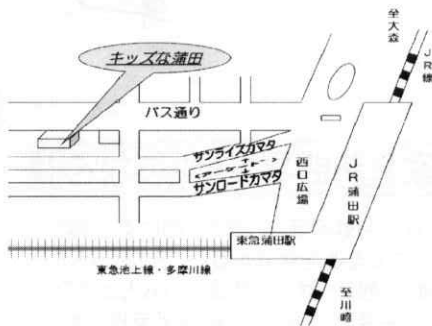
大田区上台2-35-18  
東急池上線  
洗足池駅  
徒歩4分



相談・ひろば ☎ 5754-7830 FAX 3727-0520

### キッズな蒲田

大田区西蒲田7-49-2  
社会福祉センター2階  
JR / 東池上線 / 東急多摩川線  
蒲田駅徒歩5分



相談・ひろば ☎ 5714-1152 FAX 5703-0099

### キッズな六郷

大田区仲六郷2-44-11  
六郷地域力推進センター3階  
京浜急行線  
雑色駅  
徒歩2分



相談・ひろば ☎ 6715-7830 FAX 6428-6901  
キッズなルーム六郷 ☎ 3733-1152

## 大田区

# 子ども家庭支援センター

(愛称: キッズな)



大田区子ども家庭支援センター(キッズな)は子どもの健やかな成長のために総合的な子育て支援を進めています。

子育ての不安や悩みをお気軽にご相談ください。



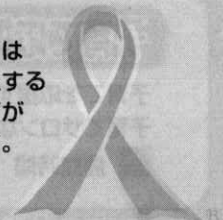
詳しくは  
コチラ→  
びよん!



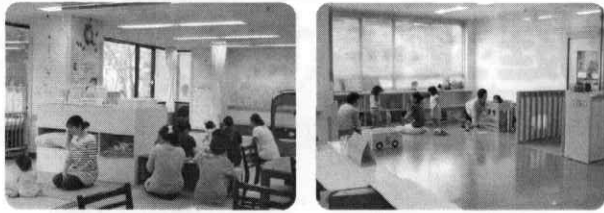
はねびよん

© 大田区

オレンジリボンには  
子ども虐待を防止する  
というメッセージが  
込められています。



## 子育てひろば



子育てひろばは、親子でゆったり過ごしながら、子育ての不安や悩みを気軽に相談できる場所です。親子での交流や情報交換もできます。出産を控えているママやパパも気軽に足をお運びください。

■ 利用対象  
区内在住の0～3歳のお子さんと保護者

■ 利用時間  
【キッズな大森・洗足池・蒲田】  
月～金 10:00～17:00  
【キッズな六郷】  
月～土 10:00～17:00

※土曜日は事業のため利用できない時間帯があります。



## ショートステイ・トワイライトステイ 休日デイサービス

保護者の傷病、育児不安、出産、介護、冠婚葬祭、仕事等で一時的にお子さんをみる事ができないときに、宿泊、夜間、日曜、休日にお子さんをお預かりします。

■ 対象 区内在住の2歳～15歳(中学生)まで

【ひまわり苑】 ☎5737-1070 【コスモス苑】 ☎3751-3378

## 子育て応援コーナー(キッズな大森)

子育てを応援するための情報展示コーナーです。子育てサロンなどの事業も実施しています。

■ 開館時間 月～金 10:00～17:00

## 子どもと家庭に関する総合相談



0歳から18歳未満の子どもや、その家庭の抱える問題について、気軽に話せる窓口です。お気軽にお電話ください。「子育てがづらい」など何でもご相談ください。匿名でも大丈夫です。面接相談もできます。来所相談は事前にご連絡ください。

■ 相談時間  
【キッズな大森】  
月～金 9:00～18:00 土 9:30～18:00  
【キッズな洗足池、蒲田、六郷】 月～土 10:00～18:00

## ファミリー・サポートおおた

育児のお手伝いをしてほしい方(利用会員)と地域で育児のお手伝いをしたい方(提供会員)の会員制の子育て支援です。

(受付時間 月～土 9:00～18:00)

## 通報専用ダイヤル

「虐待を受けたと思われる子ども」を見つけた時の連絡先です。

■ 大田区子ども家庭支援センター通報専用ダイヤル  
03-5753-9924  
(月～金 8:30～18:00 土 9:30～18:00)

■ 夜間休日緊急連絡  
東京都児童相談センター  
03-5937-2330  
(平日夜間、土日祝日、年末年始)

■ 児童相談所全国共通3桁ダイヤル ☎189 (いちばやく)



## 一時保育室「キッズなルーム大森・六郷」

### 一時預かり事業

保護者の用事やリフレッシュ等の時に時間単位でお子さんをお預かりします。(事前に登録・予約が必要)

■ 対象 区内在住の生後5か月～就学前まで  
■ 料金 1時間 500円(2人目以降 250円)  
■ 時間 月～土 9:00～18:00



### 定期利用保育

就労等の理由により1日あたり4時間以上で複数月に保育が必要な方

■ 対象 区内在住の1歳児・2歳児  
■ 定員 6名  
■ 料金 月額 35,000円(月160時間まで)  
■ 時間 月～土 8:30～18:00

## 産後家事・育児援助事業

家事・育児支援員、産後ドゥーラが援助します。

■ 料金 1時間 1,000円

### びよびよサポート

■ 対象 2歳までのお子さんを育児中の世帯



### にこにこサポート

■ 対象 出産後7か月未満の方

## 養育支援家庭訪問事業「ゆりかご」

乳児(出生から4か月健診受診日まで)のいるご家庭(育児の援助者がなく支援を希望する)に支援員が訪問し、沐浴の補助、通院・健診・地域へのお出かけの同行等をします。民生委員・児童委員等による支援です。

■ 料金 無料  
■ 時間 月～金 8:00～18:00

# 子供への虐待とは

保護者（親、または親にかわる養育者）によって子供に加えられた行為で、次のように分類されますが、ほとんどの場合重複して起こっています。

## 身体的虐待

- 叩く、殴る、けるなどの暴力
- タバコの火などを押しつける
- 逆さづりにする
- 戸外にしめだす など



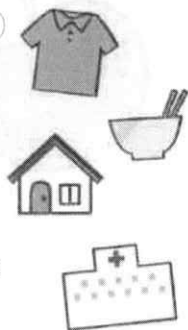
## 性的虐待

- 子供への性交、性的行為
- 性器や性交を見せる
- ポルノグラフィーの被写体などにする など



## ネグレクト（養育の放棄又は怠慢）

- 適切な衣食住の世話をせず放置する
- 病気なのに医師にみせない
- 乳幼児を家に残したまま外出する
- 乳幼児を車の中に放置する
- 家に閉じこめる（学校等に登校させない）
- 保護者以外の同居人や自宅に出入りする  
第三者による虐待を保護者が放置する など



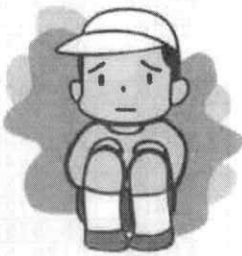
## 心理的虐待

- 無視、拒否的な態度
- ば声を浴びせる
- 言葉によるおどかし、脅迫
- きょうだい間での極端な差別的扱い
- ドメスティック・バイオレンス（配偶者に対する暴力）を行う など
- 子供のきょうだいに虐待行為を行う など



# 虐待を受けた子供たちは…

虐待は子供たちに深刻な影響を与えます。  
◆発育・発達遅れの身体症状  
◆情緒不安定、感情抑制、強い攻撃性などの精神症状  
があらわれることがあります。  
他人とのコミュニケーションがうまくとれず、様々な問題行動を引き起こすこともあります。また、成長するにつれて、極度の自己嫌悪や自殺願望、アルコールや薬物依存に結びついたり、自分の子供に対して虐待行為を行うなど、次の世代に引き継がれていくこともあります。



# 虐待をする親たちは…

虐待する親たちの背景には  
◆子育ての悩み  
◆周囲からの孤立  
◆家庭の不和  
◆親自身が虐待を受けて育ってきた  
◆経済的な問題  
など様々なストレスや葛藤があります。そして苦しんでいても助けを求められずにいます。親を非難するのではなく、親の間違った行為を正し、家族を支援していくことが必要です。



# 子育てをしている方へ

イライラしてつい必要以上にしかったり、たいたいたりしていませんか？  
「このままでは虐待をしてしまうのでは…」 「もしかしらこれって虐待では…」と悩んでいませんか？

子供への虐待は子育ての不安から始まることによくあります。

様々なストレスがきっかけになって虐待をしてしまう…それは決して特別なことではありません。同じように悩んでいる人はたくさんいます。

一人で悩まないで、信頼できる人や相談機関へ相談して下さい。

あなたの周りには相談にのって、手助けをしてくれるところがたくさんあります。

一緒に考えましょう。



# まありの方へ

「おやっ？」と思ったら、一人で悩まないで、相談機関に心配な思いを伝えましょう。  
あなたの一言が、子供と親をすくうきっかけになります。



# こんな「子供」と「保護者（親）」が心配

程度や頻度にもよりますが、つぎのようなことに気づいたら、相談機関に連絡・相談してください。

## 子供について

- いつも子供の泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴っている声が聞こえる
- 不自然な外傷（あざ、打撲、やけどなど）が見られる
- 極端な栄養障害や発達の遅れが見られる（低身長・低体重）
- 衣服や身体が極端に不潔である
- 食事に異常な執着を示す
- ひどく落ち着きがなく乱暴、情緒不安定である
- 表情が乏しく活気がない（無表情）
- 態度がおどおどしており、親や大人の顔色をうかがったり、親を避けようとする
- 誰かれなく大人に甘え、警戒心が薄い
- 夜遅くまで遊んでいたりと、徘徊している
- 家に帰りがたらない

## 保護者（親）について

- 地域や親族などと交流がなく、孤立している
- 小さい子供を家に置いたまま外出している
- 子供の養育に関して拒否的、無関心である
- 子供を甘やかすのは良くないと強調する
- 子供に対して拒否的な発言をする
- 気分の変動が激しく、子供や他人にかんしゃくを爆発させることが多い
- 子供が怪我をしたり、病気になっても医者に診せようとしていない
- 子供のけがについて不自然な説明をする